

商品概要	東武30000系前期形地下鉄直通編成	情報公開日	情報更新日
		2018年11月5日	

商品番号	商品名	シリーズ	税抜価格	発売時期
30808	東武30000系(前期形・地下鉄直通編成)基本6両編成セット(動力付き)	完成品	¥27,300	2019年3月
30809	東武30000系(前期形・地下鉄直通編成)増結4両編成セット(動力無し)	完成品	¥17,000	2019年3月



東武鉄道商品化許諾申請中

東武30000系は、営団半蔵門線(現東京メトロ半蔵門線)と東急田園都市線との相互直通運転対応車両として誕生しました。2003年の相互直通運転開始とともに本来の役割を演じてきましたが、2006年に50050型が登場し相互直通運用に入ると、順次地上線(伊勢崎線・日光線)での運用に就きましたが、現在も2編成が東京メトロ半蔵門線・東急田園都市線との相互直通列車として運用されています。地下鉄直通編成は10両編成のところ、当初は東武伊勢崎線内の検修設備の制限から6両+4両の10両編成で登場しました。

商品の特徴

- 屋根上の大型ラジオアンテナが特徴の30000系前期形を製品化します。
- 基本編成セットと増結セットを併結して、実物同様10両編成が楽しめます。
- 前面・側面方向幕(3色LED仕様)は付属(新規製作)ステッカーから選択します。
- 車両番号、TOBUグループロゴマークは印刷済み
- 優先席、弱冷房車、車椅子マーク、ベビーカーマークは付属ステッカーから選択
- フライホイール付きコアレスモーター動力ユニットを搭載
- 列車無線アンテナ・ヒューズボックスは取付け済み、避雷器は一体彫刻表現、ラジオアンテナは取付け済み
- 台車は既存部品流用のため近似形状
- クハ31606、クハ36606、クハ31406、クハ34406はヘッドライト(白色)、テールライトが点灯

※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。

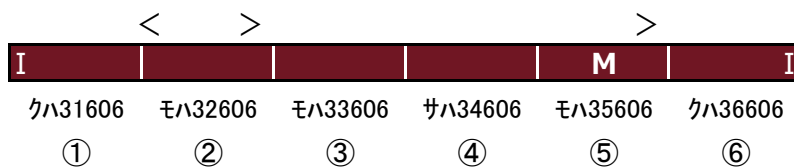
商品セット構成(編成図)

←押上 久喜・南栗橋→

東武30000系(前期形・地下鉄直通編成)基本6両編成セット(動力付き)

No.30808

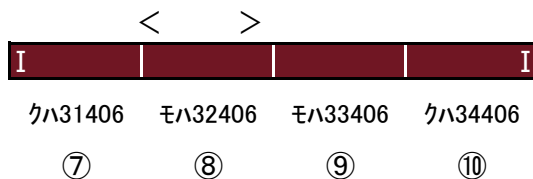
種別:-
行先:-



東武30000系(前期形・地下鉄直通編成)増結4両編成セット(動力無し)

No.30809

種別:-
行先:-



別売対応品

- TOMIX 室内照明ユニットLC(白色/電球色)狭幅(No.0733/0734)
- TOMIX TNカプラーJC25(密連型【電連付】・グレー)※要分解組立(先頭部のみ対応)(No.JC25)

弊社から発売中の主な関連商品案内	同一路線を走行する車両(一例)
	東武10000型 東武10030/10050型 東武50050型
	東急5000系 東急8500系/8590系 東急2000系